

- 申請条件
町民税非課税世帯で下記のいずれかに該当する者
①65歳以上高齢者のみの世帯
②障がい者等（身障2級以上、精神福祉2級以上、療育手帳所持者、要介護3以上）の方が同居している世帯
③ひとり親世帯（18歳未満の児童と現に生活している一人親世帯）
④歳末たすけあい募金支給世帯
⑤東日本大震災による避難者世帯



令和3年度に配布された灯油購入助成券

健康福祉課長 3年度実績で140件の方が利用していますが、令和4年度は利用者が増えることを見積もって増額しています。

議員 令和3年度よりも10万円増額し、70万円計の上されているが、対象者が増えるのか、灯油高騰の影響なのか。

質疑応答

一般会計

歳入

灯油購入費助成事業

議員 毎年増額になっているが、どこに委託し、今後も増えていくのか。

まちづくり課長 令和2年度までは、町内の方に委託していましたが、令和3年度からはシルバークリヤセンターに委託しており、事務費等もかかりますので増額になっています。単価等が上がれば、増額も考えられます。

文書配布委託料

歳出

財政主査 大きく5つの事業目的に振り分ける計画です。子育て、福祉、環境、農業、安心安全な町づくりに活用し、令和4年度は出産支援給付金、ワンコインがん検診、人間ドックの拡充、オンライン検診の金額を助成する等の活用を計画していきます。

ふるさと応援基金繰入金

議員 1億5200万円を計画しているようだが、基金を活用してどのような事業を予定しているのか。

土地売却収入

議員 1140万円計上されているが、予定している場所は。

総務課長 舟形地区、ひだまりの宅地造成した3区画と、内山地区の宅地造成地1区画を予定しています。



売却が予定されている宅地

移住世帯支援金

議員 支援金100万円になっているが、何件を想定しているのか。また、複数の申し込みがあった場合、金額は変わるのか。

まちづくり課長 想定は1世帯です。国、県の補助が入っており複数の申し込みがあった場合は、県を通して補助申請を行います。世帯支援金は100万円と決まっています。

予算総額

69億4465万円

防災、移住定住、デジタル化等に重点配分



佐藤 広幸 委員長

予算審査特別委員長報告

令和4年度の当初予算審査は、新型コロナウイルスの影響が出ている中、各分野にわたり活発な質疑が行われました。中でも防災や移住定住、町のデジタル化等、町民の安心安全、アフターコロナに向けた積極的な予算になりました。

会計別予算総括表

(単位：万円)

| 会計名 | R4年度 | 前年度比 | |
|---------|--------|-------|-------|
| | | 増減 | 伸率(%) |
| 一般会計 | 476800 | 51600 | 12.1 |
| 特別会計 | 187100 | 3640 | 2.0 |
| 国民健康保険 | 58230 | 1540 | 2.7 |
| 後期高齢者医療 | 7590 | 190 | 2.6 |
| 介護保険 | 78670 | 2700 | 3.6 |
| 農業集落排水 | 23620 | △70 | △0.3 |
| 公共下水道 | 18990 | △720 | △3.7 |
| 水道事業会計 | 30565 | 3710 | △10.8 |
| 合計 | 694465 | 51530 | 8.0 |

- 一般会計 47億6800万円
 - 特別会計 18億7100万円
 - 水道事業会計 3億565万円
- (前年度当初予算比) **8.0%増**

主な事業（一部抜粋）

(新規事業)

- ☆ロータリ除雪車購入事業 5789万円
- ☆寺下地区洪水対策事業 5450万円 (繰越含)
- ☆堀内橋架替関連宅地造成事業 5235万円
- ☆デジタル観光マップ・情報配信カメラ構築事業 1558万円
- ☆人間ドッグ等拡充検診事業 613万円
- ☆GO!GO!ぐるっとふながた周遊事業 252万円
- ☆出産支援給付金交付事業 234万円

令和4年度予算審査は3月4日から8日まで議員全員による予算審査特別委員会を設置し、委員長に佐藤広幸産業振興常任委員長、副委員長に小国浩文議会広報常任委員長を選任し、一般会計及び特別会計、水道事業会計を審査しました。